

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2012年8月発行

男女共同参画センター「はもりあ四日市」は、「男女共同参画についての気づきを提供できる場」「市民と行政の協働の拠点」「市民活動の拠点」としての役割を果たすため、学習機会の提供、情報収集・情報提供、市民交流、相談機能、調査研究の5つの機能を持っている施設です。

この情報紙「はもりあ」は、男女共同参画社会の実現に向けて、ぜひ市民の皆さんに知っていただきたいことをお知らせするために、2008年7月から毎月発行しています。

毎年8月号は、市内全域を対象に組回覧をお願いしております。ご希望の方には、毎月発送いたしますので、どうぞお申し出ください。ホームページ（本紙裏面参照）でもご覧いただけます。



男女が輝いて生きるまち 四日市をめざして！

「はもりあ四日市」は、
開設16周年を
迎えました！

【男女共同参画を進める市民活動の拠点としての男女共同参画センター】

男女共同参画センター「はもりあ四日市」は、平成8年8月1日に「女性センター」としてオープンしました。市民で構成された企画グループによりまとめられた「こんな女性センターがほしい」という声のできる限り取り入れて、県下の市町では初めての市民の活動の拠点施設として開設されました。市民の声からできた、まさに市民と共に歩んできたセンターなのです。

【男女共同参画って何？】

「男女共同参画」とは、男だから、女だからといった性別で区別することなく、すべての人が一人の人間として平等に扱われ、その人のもつ能力と意欲に応じて、家庭、地域、職場、政治の場など社会のあらゆる分野の活動に男女がともに参画（1）し、ともに責任を担うということです。

（1）物事の計画・決定の段階から関わること

【男女共同参画の推進 ～「2020年30%」の目標に向けて～】

男女共同参画社会を実現するため、国はポジティブアクション（積極的改善措置）として、「2020年までに、あらゆる分野の指導的地位に占める女性の割合を30%程度以上にする」という目標を掲げ、様々な取り組みをすすめています。四日市市でも、現在、「審議会における女性委員の割合を平成26年度までに40%～60%にする」という目標を掲げて取り組んでいます。女性委員の登用率は、平成21年度30.7%、22年度31.5%、23年度32.5%と少しずつ進んできてはいますが、目標にはまだまだという状況です。

【まずは、あなたのまち（地域）から男女共同参画を！】

皆さんのお住まいのまちではいかがでしょうか？自分の住む“まちのあり方”について決める場に、女性が参画していますか？例えば、自治会は？防災組織は？

市では今年、市民にとって最も身近な「自治会」の男女共同参画について考えるため、自治会長さんにご協力いただいてアンケートを実施しています。秋には集約し、今後の取り組みにつなげていきたいと考えています。皆さんも、まずは自分の家庭、そしてお住まいのまち（地域）の男女共同参画について考え、行動を起こしましょう。





報告

男性のための料理教室

3回講座



「はじめての台所」



はもりあ四日市の人気講座である男性のための料理教室を6月の第1・3・5の土曜日に開催しました。

第1回目の講座では「ちょこっとさんかく教室」を行い男女共同参画アドバイザーさんに手づくりカルタを使って「男女共同参画とは？」をわかりやすくお話していただきました。

き
気持ちよく
家事も育児も
役割分担

和食・・・お鍋で炊くごはん（炊飯器を使わなくても美味しい！おこげつき）
中華・・・八宝菜（野菜の切り方を覚えました）
洋食・・・チキンのオープン焼き（簡単に超豪華）デザートも作りました



真剣です！

完成、お見事！

～参加者アンケートから～



料理は、普段ほとんどする機会がありませんでしたが、これからはたまには料理しようと思います。



メンバー全員が手際がよく分担作業することが出来、楽しむことが出来ました。自宅で料理して美味しく頂き、家族にも大好評でした。



日本女性会議2012仙台
Japan Women's Conference in SENDAI 2012

大会テーマ



「**きめる、うごく、東北から**」

日本女性会議のコンセプト

東日本大震災を経験した仙台、東北の女性たち。この震災で、女性はまだまだ声を上げにくいことがあきらかになりました。さらに心身ともにとっても傷つき、自己肯定感も損なわれました。ここから回復するためには、女性たち自身が支援される側からする側にまわることで、自らの力を取り戻していかなければなりません。女性が復興のプロセスに参画し、担い手となることによるエンパワメント（力をつけること）、これが「日本女性会議2012仙台」のコンセプトです。

開催日：2012年10月26日（金）～10月28日（日）（エクスカージョンを含む）

開催地：宮城県仙台市 仙台国際センター

大会参加費：大会のみ参加・お一人様4,000円 大会と交流会参加・お一人様9,000円

申込方法：インターネットからの申し込みとFAXによる申し込み方法があります。

申込期間：9月5日（水）までですが、定員になり次第締切となっておりますのでお早めに！



人権センターで人権学習支援事業補助金を受けることができます！

- ◆ 日本女性会議に全額個人負担で参加する場合、参加経費の一部補助が受けられます。
- ◆ 対象者は、四日市市内に在住、又は在勤、若しくは在学の方です。
- ◆ 所定の申請用紙を、四日市市総合会館7階人権センターへ、女性会議の募集期間中に提出して下さい。
- ◆ 申請用紙は、人権センターホームページからダウンロードできます。
- ◆ お問い合わせ先 四日市市人権センター（TEL）354-8609

（HP）<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73820.html>

女性が自分らしく
生きるために **さまざまな悩みについて、相談をお受けします。**

**相談室
から**

平成23年度は、延2,434件の相談がありました。

市内に在住、または通勤、通学する女性を対象です。
相談内容は、何でもかまいません。
相談は無料です。 秘密は厳守します。

こんなこと……
お話を聞かせてください。

相談(予約)電話 059 - 354 - 8335



女性のための電話相談

火曜日から土曜日 9:00～16:00
男女共同参画センターの女性相談員が、相談に応じます。
(おひとり30分程度)
電話相談の後、ご希望や必要に応じて、面接相談におつなぎします。

女性のための夜間電話相談

毎月第4水曜日 18:30～20:30
電話相談ボランティアがお聴きします。
(おひとり30分程度)

電話相談ボランティアとは……
はもりあ四日市が、1998年から2年間行った
電話相談ボランティア養成講座の修了生で、
2000年6月からボランティアとして、はもりあ四
日市で活動しています。毎年、電話相談員研
修への参加や自主研修を行い、資質の向上に
努めています。

女性のための面接相談

【予約制】
火曜日から土曜日
9:00～ 10:30～
13:00～ 14:30～
(おひとり60分程度)

必要に応じて、
**法律相談や
臨床心理士相談も
受けられます。**

今月のおすすめ本

今月は、新刊の2冊を紹介します。
この本は「はもりあ四日市」で貸出しています。



『ポップカルチャーとジェンダー』 木村涼子・押山美知子 他著

1990年代から日本のマンガ、アニメやゲームは世界の子どもや若者を魅了するとともに、これらを総称して「ポップカルチャー」と呼ばれています。

この本では、14人の著者が、マンガ、アニメ、ゲーム、ケータイ、ネット、ポップス、ファッションなどの面からポップカルチャーにアプローチし、それぞれ「ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)」という切り口から現代の日本と世界の若者像を浮き彫りにしています。



『高校の「女性」校長が少ないのはなぜか 都道府県別分析と女性校長インタビューから探る』

河野銀子・松村康子 編著

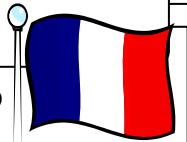
今日、さまざまな分野で活躍する女性が増えて、男女共同参画社会の実現に向けて歩みつつあります。

しかし、教育現場においては、幼稚園や小学校の女性教諭は多いものの、中学校・高校となるにつれて女性教諭の比率は下がります。また、校長に占める女性の割合は、小学校で18.4%と上昇してきていますが、中学校で5.3%、高校で4.8%しかありません。

この本では、都道府県別の分析と女性校長へのインタビューを通して、女性校長をめぐる動向と女性校長のキャリア形成について分析・考察を行っています。

今月のキーワード

パリテ法



今年5月16日に、オランド大統領の選挙公約が実現し、フランス史上初の**パリテ(男女平等・男女同数)内閣**が誕生したのを皆さんはご存知でしたか?

フランスでは、1999年に憲法が改正され、男女の政治参画平等を促進することが明示されました。そして、翌年には、「選挙によって選出される議員職及び公職への男女の平等なアクセスを促進することに関する2000年6月6日法律」、一般に**パリテ法**と呼ばれる法律が成立しました。

この法律によって、各政党は比例代表の候補者名簿を男女交互とすることや候補者の男女比を同率(男女差2%以内)にすることが義務づけられ、これらに違反すると候補者名簿が受理されないことや、制裁として国から政党や政治団体に配分される助成金が減額されるなど、具体的な罰則がかされました。

パリテ法施行後、フランスの女性議員の割合は急激に伸びており、今回のパリテ内閣の誕生もまさに「パリテ」の精神、つまり男女の均等な参画なしに民主主義はないという考え方が浸透していった結果だといえるのではないのでしょうか。

日本でも、今後より強力なポジティブアクション(積極的改善措置)の導入の必要性を感じます。

登録グループイベント情報

9月2日(日)

四日市ウミガメ保存会

楽しい海岸掃除、吉崎海岸早朝清掃に参加しよう！

日時 9月2日(日) 8:00～10:00(雨天決行)

集合場所 四日市市楠町 吉崎海岸(注:海岸にはトイレがありません)

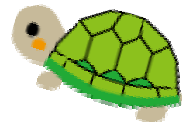
場所がわからない方はナカイ石油商事(楠町吉崎319-1)から旗を目印にお越し下さい

持ち物 運動靴、帽子、飲み物、ペットボトルのふた(回収してます)

問 四日市ウミガメ保存会 森 一知 090-5111-0297



掃除のあとは自然などをテーマとした勉強会をしてるよ。みんなおいでよ！



9月11日(火)～「5本の映画会」が始まります

・・・これからの介護・医療・福祉・いのちの話をしよう・・・

日 第1回 9/11(火)「9月11日」上映 第2回 10/9(火)「ヤング@ハート」上映

第3回 10/19(金)「いのちの作法」上映 第4回 11/16(金)「医す者として」上映

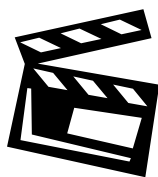
第5回 12/21(金)「エンディング・ノート」上映

所 四日市市文化会館 第2ホール **時** いずれも 18:30～

料 チケット5枚通し3500円(学生1000円)

問 NPO 法人四日市男女共同参画研究所

坂倉 080-3661-9010、中川 090-9197-2801



託児・託老は
お電話ください(有料)

登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介していきます。

今回は、**“きずなの会”**

さんです。

代表 飯田 淳子

連絡先 059-352-2611

“向こう三軒両隣り”の助け合いを願って、立ち上げて19年目になります。月1回の活動ですが、毎月25人平均の参加でお互いの絆も深まり、年齢男女を問わず困った時はお互い様の心が根付いていると感じています。お弁当持参でおしゃべりしたり、男性の参加者が自分の畑で種から撒いた高菜を漬物にして、おにぎりを作って配られたり、ストレッチ体操・歌(童謡、民謡、演歌など)を歌ったりします。また、地域の趣味グループの舞踊、詩吟、楽器演奏等をお招きすることもあります。お正月や敬老の日、クリスマスは特別企画をして大いに盛り上がります。

あとがき

こんにちは！男女共同参画センターの清水です。

ようやく、三重県も梅雨明けとなり、夏本番を迎えました。

8月は大四日市まつりや花火大会など、数多くの行事が開催されます。是非みなさんもお越し下さい



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>